

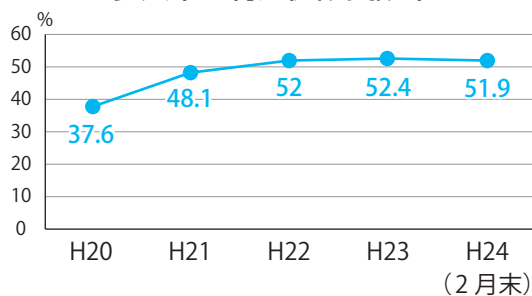
健康になって医療費の伸びをおさえよう♪

目標 特定健診受診率・保健指導実施率60%を目指そう

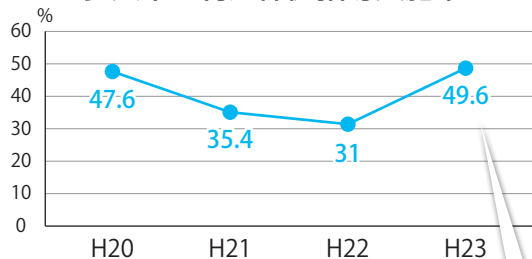
平成20年に開始した特定健診と保健指導。5年間の全国的な受診・実施率の結果に基づき、国の施策が見直されました。それに合わせ、多久市特定健診実施計画を改定し、今年から第2期として特定健診受診率の目標を65%から60%へ、特定保健指導実施率を45%から60%へ変更しました。

目標達成に、あと10%（約400人）の受診が必要です。年齢別では40、50代の方の受診が低くなっています。忙しい年代ですが、だからこそ受診が大切です。

多久市の特定健診受診率



多久市の特定保健指導実施率



50%に近づいてきましたが、あと10%以上（約50人）の方の生活習慣の見直し等、取り組みを進める必要があります。健診を受けるだけでは健康を保てません。専門知識を持ったスタッフが対応しますのでご活用ください。

目標を達成できなかった場合

■後期高齢者支援金が増額されます

・後期高齢者支援金とは

75歳以上の方の医療費のうち、自己負担分を除く医療費には、みなさんの保険税の一部が充てられています。

これが高齢者支援金で、多久市国民健康保険（以下、国保）加入者分は約2億8千万円となっています。

・加算・減算措置が実施されます

目標を達成できないと支援金に加算した額を払い、達成した場合は減算されることになっています。その加算減算額の割合は10%から0・23%へ変更され、負担率は減りましたが、加算金

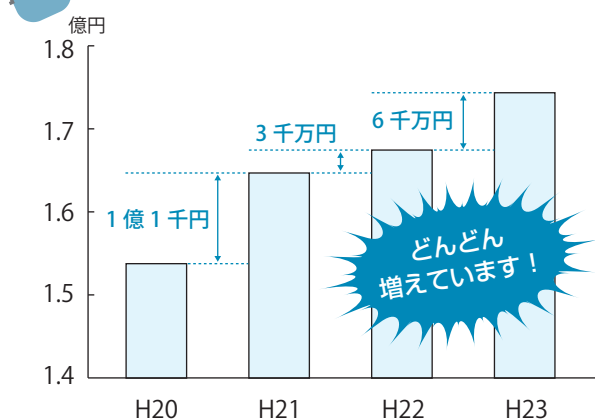
を支払わないで済むように、今後も目標達成に向けて特定健診・特定保健指導を推進します。

■医療費の支払い額増が国保税に影響！

人工透析や心臓疾患などの高額医療を受ける人の増加で、国保加入者の医療費支払いが増え続けています。（左表）それらの病気を早期発見・早期治療し、重症にしないため、特定健診・保健指導を受けてください。

医療費は、みなさんが納めている国保税で一部をまかっています。このまま増加が続くと、国保税が不足して支払いがなくなるため、今後、国保税の増額が必要となります。

多久市国民健康保険加入者の医療費



私たちが各町を担当している保健師・看護師です！

みなさんの健康づくりをお手伝いします。医療費削減のためにも一緒に取り組みましょう♪

西多久町担当



小野汐織 田中順子

北多久町担当



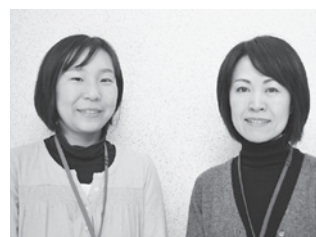
田中小百合 堀田美香 嘉村佳名子 田中羊子

多久町担当



菊池伊津子 船崎まゆみ

南多久町担当



東江真澄 下村みゆき

■問い合わせ 健康増進化 ☎75-3355